

科 目		ピアノⅡ（通期）			
担当教員	菅田睦子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68単位時間		
1. 概要					
目的	ピアノの基本的な演奏技術と演奏表現を学習する。12調のスケールと和音を身につけ調性感を養う。時代背景を踏まえてバロック、古典、ロマン、近現代まで様々な作品を演奏することによって豊かな音楽表現を習得する。				
2. 講義計画					
第 1 週	オリエンテーション	第 1 9 週	ピアノ個人レッスン14		
第 2 週	ピアノ個人レッスン1	第 2 0 週	ピアノ個人レッスン15		
第 3 週	ピアノ個人レッスン2	第 2 1 週	ピアノ個人レッスン16		
第 4 週	ピアノ個人レッスン3	第 2 2 週	ピアノ個人レッスン17		
第 5 週	ピアノ個人レッスン4	第 2 3 週	ピアノ個人レッスン18		
第 6 週	ピアノ個人レッスン5	第 2 4 週	ピアノ個人レッスン19		
第 7 週	ピアノ個人レッスン6	第 2 5 週	ピアノ個人レッスン20		
第 8 週	ピアノ個人レッスン7	第 2 6 週	ピアノ個人レッスン21		
第 9 週	ピアノ個人レッスン8	第 2 7 週	ピアノ個人レッスン22		
第 1 0 週	ピアノ個人レッスン9	第 2 8 週	ピアノ個人レッスン23		
第 1 1 週	ピアノ個人レッスン10	第 2 9 週	ピアノ個人レッスン24		
第 1 2 週	ピアノ個人レッスン11	第 3 0 週	ピアノ個人レッスン25		
第 1 3 週	ピアノ個人レッスン12	第 3 1 週	ピアノ個人レッスン26		
第 1 4 週	ピアノ個人レッスン13	第 3 2 週	ピアノ個人レッスン27		
第 1 5 週	前期定期試験リハーサル1	第 3 3 週	後期定期試験リハーサル1		
第 1 6 週	前期定期試験リハーサル2	第 3 4 週	後期定期試験リハーサル2		
第 1 7 週	前期定期試験1	第 3 5 週	後期定期試験1		
第 1 8 週	前期定期試験2	第 3 6 週	後期定期試験2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					
ピアノを使っの個人指導・練習					

科 目		リトミックⅡ（通期）			
担当教員	小川いづみ	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要					
目的	広い体育館にて、実際に動くことでリトミックの意義を理解する。1年次時の「音楽教育学」の中で学んだ理論的な事柄を、実際に動くことで身体のしくみ・空間を認識し、動くことの意味を理解する。また幼児に指導できるまでの力をつけさせる。				
2. 講義計画					
第1週	・ラジオ体操・基礎リズムの複合・リズムフレーズ・a作るbしりとり・ポールパス	第19週	基礎復習 「雨降りくまのこ」 4拍子おくれのカノン		
第2週	・ラジオ体操・基礎リズム・リズムフレーズ・ポールパス・2拍子対基礎リズム「マイムマイム」「ボンボロン」	第20週	舞曲1 カノン 5拍子1		
第3週	2拍子対基礎リズム アクセントの5拍子1 「やまのワルツ」	第21週	舞曲2（メヌエットとワルツ） アラベスク1 2級の複合		
第4週	ラジオ体操 ポールパス 3拍子対基礎リズム リズムフレーズ	第22週	舞曲3（ワルツ、メヌエット、サラバンド、5拍子対基礎復習 「アラベスク」 2級の内容		
第5週	リズムのカノン1 足で2・3・4・5拍子 4拍子対基礎リズム	第23週	「アラベスク」5拍子の複合 ポールパス+「ぼんぼんぼこぼん」		
第6週	①バイエル2番②パンプーで「はたけのポルカ」③ポールパス④リズムのカノン2	第24週	5拍子+複合 アラベスク 2級の内容+即興ピアノ		
第7週	①「闘牛士」1 ②三拍子対基礎リズム ③ポールパス	第25週	「舞曲」 ポールパス 「雨降りくまのこ」「カレンダーマーチ」「世界中の子供たちが」		
第8週	「雨降りくまのこ」 拍子あて リズムフレーズのしりとり	第26週	「山のワルツ」 5拍子の複合 舞曲 2級内容 1級内容 「マイムマイム」		
第9週	「友達讃歌」1 2～5拍子あて リズムフレーズのしりとり	第27週	舞曲 カノン 2級の複合 2倍と1/2のリズムパターン		
第10週	「はたけのポルカ」 棒をとぶ、またぐ、ステップ	第28週	1級の内容 「アラベスク」「舞曲」「5拍子の複合」		
第11週	8歩ポーズ（with音楽） 5拍子	第29週	1級の内容 「はたけのポルカ」1 試験内容		
第12週	①2拍子対基礎リズム+即興演奏②「ともだち讃歌」③ポールパス④8拍感でボーjing	第30週	「はたけのポルカ」2 試験内容		
第13週	リズムのカノン4拍おくれ（基礎リズム）（リズムパターン）3拍子対基礎リズム+ピアノ	第31週	「マイムマイム」「アラベスク」「カレンダーマーチ」 棒でフレーズ		
第14週	4拍子対基礎リズム+ピアノ ポールパス 拍子あて（足）（手）	第32週	1級の練習（動く、ソルフェージュ、ピアノ即興）5拍子とリズムフレーズ		
第15週	ラジオ体操 2級の内容①バイエル72番②拍子あて③4拍おくれのカノン	第33週	試験準備1		
第16週	①バイエル72番②拍子のきき分け③4拍おくれのカノン	第34週	試験準備2		
第17週	前期定期試験1	第35週	後期定期試験1		
第18週	前期定期試験2	第36週	後期定期試験2		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		音楽療法実習Ⅱ（通期）			
担当教員	菅原洋子・小川いづみ	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	136 単位時間		
1. 概要					
目的	実際に校外で行う実習に向けて、学内実習（ロールプレイ）・事前指導などを通して、実践力を身に着ける。ロールプレイを行う中で、留意点・配慮点などを理解し、動くことの意味を理解する。また幼児に指導できるまでの力をつけさせる。				
2. 講義計画					
第1週	円山キッズステーション「PAL」、	第19週	円山キッズステーション「PAL」、		
第2週	NPO法人わたげ放課後ディサービス野いち	第20週	NPO法人わたげ 放課後ディサービス野いち		
第3週	ご、	第21週	ご、		
第4週	NPO法人ホップ障害者地域生活支援センター、	第22週	NPO法人ホップ障害者地域生活支援センター、		
第5週	特定非営利法人はぐくみ会、	第23週	特定非営利法人はぐくみ会、		
第6週	ひばりが丘保育園、	第24週	ひばりが丘保育園、		
第7週	福祉生協イリス イリス北8条、	第25週	福祉生協イリス イリス北8条、		
第8週	福祉生協イリス イリスもとまち、	第26週	福祉生協イリス イリスもとまち、		
第9週	有料老人ホーム ソレイユ、	第27週	有料老人ホーム ソレイユ、		
第10週	はまなす介護センター	第28週	はまなす介護センター		
第11週	各施設にて交代に実習を行う。		第29週	各施設にて交代に実習を行う。	
第12週			第30週		
第13週			第31週		
第14週			第32週		
第15週			第33週		
第16週			第34週		
第17週			第35週		
第18週			第36週		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法演習・音楽技能・療法実践					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（筆記試験+実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		音楽教育学Ⅱ（前期）			
担当教員	菅原洋子	学年	2	履修期間	前期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要					
目的	音楽教育学Ⅰの内容をさらに深め、感性や身体の機能の発達をうながし、集中力をつけ、喜びをもって活動できる音楽教育の方法をリトミックの体験を通して学習します。またリトミックを指導するための音楽体験及び即興について学びます。				
2. 講義計画					
第 1 週	心と身体のバランスのとれた発達をめざして レポートの書き方 1				
第 2 週	脳の発達と音楽教育 即興① 2 拍子と基礎リズム				
第 3 週	音楽教育法 リトミックの意味と特徴 即興① 2 拍子と基礎リズム				
第 4 週	施設実習				
第 5 週	音楽の要素別の指導 即興② 3 拍子と基礎リズム				
第 6 週	即時反応と集中力				
第 7 週	緊張と弛緩と子どもの身体の発達段階 即興③ 4 拍子と基礎リズム				
第 8 週	空間意識とエネルギーの調節 即興③ 4 拍子と基礎リズム				
第 9 週	実習				
第 10 週	リズムカルな動きと空間エネルギーのバランス 即興④ 創造的活動				
第 11 週	豊かな感性と創造性を育てるために 即興④ 創造的活動（動物）				
第 12 週	実習				
第 13 週	フレーズと形式の音楽表現、楽器の演奏の前に 即興④ まとめ				
第 14 週	リトミック指導の流れと留意点				
第 15 週	実習				
第 16 週	リトミックの歴史				
第 17 週	後期定期試験				
第 18 週	まとめ				
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（筆記+実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		卒業論文（通期）			
担当教員	一戸憲子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成 学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	講義	単位時間	102	単位時間	
1. 概要					
目的	実習の総括として症例報告を書いているセッションを振り返り、今後の課題等に気づき仕事に反省させる。				
2. 講義計画					
第 1 週	対象者及び目標の書き方の説明 実際に対象者を書いてみる	第 1 9 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 2 週	個人セッションの症例報告の書き方 実習先の個人の症例を書いてみる	第 2 0 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 3 週	考察の書き方の練習をし、書いてみる	第 2 1 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 4 週	今週言った実習の症例報告を書く	第 2 2 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 5 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 2 3 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 6 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 2 4 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 7 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 2 5 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 8 週	実習先の高齢者施設の経過及び結果、考察を書く	第 2 6 週	卒業論文発表会に向けてパソコンにて資料作成		
第 9 週	今週行った児童デイの経過及び結果を書く	第 2 7 週	卒業論文発表会の発表原稿作成 1		
第 1 0 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 2 8 週	卒業論文発表会の発表原稿作成 2		
第 1 1 週	児童領域の実習の経過及び結果、報告を書く	第 2 9 週	卒業論文発表会の発表原稿作成 3		
第 1 2 週	実習先ホップの経過及び結果を書く	第 3 0 週	卒業論文発表会の予行練習 1		
第 1 3 週	今週言った実習先の考察を書く	第 3 1 週	卒業論文発表会の予行練習 2		
第 1 4 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 3 2 週	卒業論文発表会		
第 1 5 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 3 3 週	卒業論文提出用取りまとめ		
第 1 6 週	今週言った実習先の経過及び結果、考察を書く	第 3 4 週	卒業論文提出用取りまとめ		
第 1 7 週	前期定期試験 1	第 3 5 週	後期定期試験 1		
第 1 8 週	前期定期試験 2	第 3 6 週	後期定期試験 2		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習の成果報告が中心である。					
4. 成績評価の方法					
日常点および卒業論文および発表で評価する					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	: 抄録の書き方				
参考書	:				
6. 注意事項					

科 目		音楽療法演習Ⅱ（通期）			
担当教員	小川いづみ	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要					
目的	実際に校外で行う実習に向けて、学内実習（ロールプレイ）・事前指導などを通して、実践力を身に着ける。ロールプレイを行う中で、留意点・配慮点などを理解し、実際に主セラピストおよびコセラピストとして何が必要であるか体験を通して学ぶ。				
2. 講義計画					
第1週	福祉生協イリス イリス北8条、	第19週	福祉生協イリス イリス北8条、		
第2週	福祉生協イリス イリスもとまち、	第20週	福祉生協イリス イリスもとまち、		
第3週	有料老人ホーム ソレイユ、	第21週	有料老人ホーム ソレイユ、		
第4週	はまなす介護センター	第22週	はまなす介護センター		
第5週	各施設にて交代に実習を行う。		第23週	各施設にて交代に実習を行う。	
第6週			第24週		
第7週			第25週		
第8週			第26週		
第9週			第27週		
第10週			第28週		
第11週			第29週		
第12週			第30週		
第13週			第31週		
第14週			第32週		
第15週			第33週		
第16週			第34週		
第17週			第35週		
第18週			第36週		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習・実習技能・療法実践					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（筆記試験+実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	:				
参考書	:				
6. 注意事項					

科 目		実習技能 I (通期)			
担当教員	菅原洋子・小川いづみ	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要					
目的	児童分野での音楽療法について学ぶ。音楽療法実習の実習先のうち、児童分野での音楽療法セッションの計画を立てる。				
2. 講義計画					
第1週	円山キッズステーション「PAL」、	第19週	円山キッズステーション「PAL」、		
第2週	NPO法人わたげ放課後ディサービス野いち	第20週	NPO法人わたげ 放課後ディサービス野いち		
第3週	ご、	第21週	ご、		
第4週	NPO法人ホップ障害者地域生活支援セン	第22週	NPO法人ホップ障害者地域生活支援センター、		
第5週	ター、	第23週	特定非営利法人はぐくみ会、		
第6週	特定非営利法人はぐくみ会、	第24週	ひばりが丘保育園、		
第7週	ひばりが丘保育園、	第25週	各施設にて交代に実習を行う。		
第8週	各施設にて交代に実習を行う。	第26週			
第9週		第27週			
第10週		第28週			
第11週		第29週			
第12週		第30週			
第13週		第31週			
第14週		第32週			
第15週		第33週			
第16週		第34週			
第17週		第35週			
第18週		第36週			
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習・音楽療法演習・療法実践					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書 :					
参考書 :					
6. 注意事項					

科 目		療法実践 I (通期)			
担当教員	小川いづみ・菅原洋子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要					
目的	音楽療法実習で音楽セッションをする高齢者施設での計画を立案する。				
2. 講義計画					
第1週	福祉生協イリス イリス北8条、	第19週	福祉生協イリス イリス北8条、		
第2週	福祉生協イリス イリスもとまち、	第20週	福祉生協イリス イリスもとまち、		
第3週	有料老人ホーム ソレイユ、	第21週	有料老人ホーム ソレイユ、		
第4週	はまなす介護センター	第22週	はまなす介護センター		
第5週	各施設にて交代に実習を行う。		第23週	各施設にて交代に実習を行う。	
第6週			第24週		
第7週			第25週		
第8週			第26週		
第9週			第27週		
第10週			第28週		
第11週			第29週		
第12週			第30週		
第13週			第31週		
第14週			第32週		
第15週			第33週		
第16週			第34週		
第17週			第35週		
第18週			第36週		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習・実習技能・音楽療法演習					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書 :					
参考書 :					
6. 注意事項					

科 目		芸術社会学Ⅱ（通期）			
担当教員	越野陽子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68単位時間		
1. 概要					
目的	音楽療法に不可欠な、様々なジャンルの歌を知る事が目的です。童謡・唱歌・歌謡曲・外国曲・民謡等々、多様な種類と幅広い対象年齢を踏まえて選んだ曲を歌い、伴奏し、先読みし、楽曲の考察を行います。				
2. 講義計画					
第1週	「春が来た」「春の小川」「どじょっこふなっこ」	第19週	「悲しき口笛」「カチューシャの唄」「ゴンドラの唄」		
第2週	「春が来た」「春の小川」「どじょっこふなっこ」	第20週	「コスモス」「ふれあい」「銀色の道」		
第3週	「若葉」「牧の朝」「森の水車」	第21週	「かえり船」「岸壁の母」「りんごのひとりごと」		
第4週	「赤い靴」「青い目の人形」「かなりや」	第22週	「小さい秋みつけた」「月の砂漠」「上海帰りのリル」		
第5週	「おもちゃのチャチャチャ」「おぼけなんてないさ」「サッチャン」	第23週	「世界に一つだけの花」「あの素晴らしい愛をもう一度」「さとうきび畑」		
第6週	「丘を越えて」「高原列車は行く」「憧れのハワイ航路」	第24週	「若者たち」「かあさんの唄」「雪山讃歌」		
第7週	「いつでも愛を」「今日の日はさようなら」「明日があるさ」	第25週	「東京ラプソディ」「銀座カンカン娘」「銀座の恋の物語」		
第8週	「白いブランコ」「シクラメンのかほり」「ブルーシャドー」	第26週	「旅愁」「埴生の宿」「故郷の廃屋」		
第9週	「一寸法師」「花咲じじい」「牛若丸」	第27週	「星に願いを」「虹の彼方に」「小さな世界」		
第10週	「川の流れるように」「人生いろいろ」「水戸黄門」	第28週	「サザエさん」「ドラえもん」「アンパンマンのテーマ」		
第11週	「バラが咲いた」「幸せなら手をたたこう」「花嫁」	第29週	「いい湯だな」「幼なじみ」「恋のバカンス」		
第12週	「真っ赤な太陽」「霧の摩周湖」「瀬戸の花嫁」	第30週	「一杯のコーヒーから」「北国の春」「北の宿」		
第13週	「椰子の実」「宵待草」「琵琶湖周航の歌」	第31週	「地上の星」「時代」「昴」		
第14週	試験課題配布 暗譜10曲 先読み「若葉」	第32週	試験曲決定 暗譜10曲 先読み2曲		
第15週	試験練習1 先読み「丘を越えて」	第33週	「悲しき口笛」		
第16週	試験練習2 暗譜10曲	第34週	「カチューシャの唄」		
第17週	前期定期試験1	第35週	後期定期試験1		
第18週	前期定期試験2	第36週	後期定期試験2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：音楽療法の現場から贈る 歌の宝石箱 1～3				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		合唱Ⅱ（通期）			
担当教員	越野陽子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要					
目的	合唱の目的は、音を重ねた時のハーモニーの美しさを体感する事。セッションの内容に変化を持たせ、より豊かさを加える為にも、合唱で体験した響きの美しさを、音楽療法の現場で再現させる為の応用法を学びます。				
2. 講義計画					
第 1 週	「校歌」「ロンドン橋+メリーさんの羊」	第 1 9 週	「時代（二部合唱）」「旅愁」		
第 2 週	「校歌」「遠くへ行きたい」「うるわし春よ」	第 2 0 週	「時代（二部合唱）」「旅愁」		
第 3 週	「ドレミのカノン」「涙そうそう」	第 2 1 週	「時代（ハーモニー作り）」「旅愁（音とり）」		
第 4 週	「うるわし春よ」「涙そうそう」「ダニーボーイ」	第 2 2 週	「旅愁（二部合唱）」「夜明けから日暮れまで」		
第 5 週	「ドレミのカノン」「ダニーボーイ」「涙そうそう」「麦の唄」	第 2 3 週	「旅愁」「夜明けから日暮れまで」		
第 6 週	「ドレミのカノン」「ダニーボーイ」「涙そうそう」「麦の唄」	第 2 4 週	「旅愁」「夜明けから日暮れまで」「いのらの理由（音とり）」		
第 7 週	「ドレミのカノン」「ダニーボーイ」「涙そうそう」「麦の唄」	第 2 5 週	「旅愁」「夜明けから日暮れまで」「いのらの理由」		
第 8 週	「ブルーシャトウ」「パートナーリング」「花まつり」	第 2 6 週	「旅愁」「夜明けから日暮れまで」「いのらの理由」		
第 9 週	「花祭り」「麦の唄」「はじめの一步」「ほたるこい」	第 2 7 週	「旅愁」「夜明けから日暮れまで」「いのらの理由」		
第 1 0 週	「はじめの一步」「ほたるこい」	第 2 8 週	「夜明けから日暮れまで」「見上げてごらん夜の星を」		
第 1 1 週	「はじめの一步」「ほたるこい」「コンドルは飛んで行く」	第 2 9 週	「夜明けから日暮れまで」		
第 1 2 週	「はじめの一步（二部合唱）」「ほたるこい（パート分け）」	第 3 0 週	「夜明けから日暮れまで」「見上げてごらん夜の星を」		
第 1 3 週	「はじめの一步」「ほたるこい」「麦の唄（パート分け）」	第 3 1 週	「夜明けから日暮れまで」「見上げてごらん夜の星を」		
第 1 4 週	「コンドルは飛んで行く」「ほたるこい」	第 3 2 週	「見上げてごらん夜の星を」		
第 1 5 週	「遠くへ行きたい」「ダニー・ボーイ」	第 3 3 週	「見上げてごらん夜の星を」（二人で一組 上下パート）		
第 1 6 週	「コンドルは飛んで行く」「ほたるこい」	第 3 4 週	「見上げてごらん夜の星を」（二人で一組 上下パート）		
第 1 7 週	前期定期試験 1	第 3 5 週	後期定期試験 1		
第 1 8 週	前期定期試験 2	第 3 6 週	後期定期試験 2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	:				
参考書	:				
6. 注意事項					

科 目		デジタルサウンド基礎実習 I (前期)			
担当教員	宮崎亮	学年	2	履修期間	前期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要					
目的	コンピュータを使って作曲を行う。 デジタル機器を使っての演奏、作曲できるだけの技術を学ぶ。				
2. 講義計画					
第 1 週	「春」 「北海道」 Tempo80 Nylon. Gt 1				
第 2 週	「春」 「北海道」 Tempo80 Nylon. Gt 2				
第 3 週	「春」 「北海道」 Nylon. G アルペジオ E・Pコード (白玉) A・Bass dd1 1				
第 4 週	「春」 「北海道」 Nylon. G アルペジオ E・Pコード (白玉) A・Bass dd1 2				
第 5 週	「春」 Cパート・コード自由。p・fからGuitとBSも。 1				
第 6 週	「春」 Cパート・コード自由。p・fからGuitとBSも。 2				
第 7 週	「春」 Cパート メロディー。Steel Gt or Pan flute or Bottle blow 1				
第 8 週	「春」 Cパート メロディー。Steel Gt or Pan flute or Bottle blow 2				
第 9 週	「春」 整理。フリーで 1 曲作る。 1				
第 10 週	「春」 整理。フリーで 1 曲作る。 2				
第 11 週	「春」 整理。フリーで 1 曲作る。 3				
第 12 週	フリー曲。A・B・C・ (AB) で、Dr. Bs. コード、メロディー、+d 1				
第 13 週	フリー曲。A・B・C・ (AB) で、Dr. Bs. コード、メロディー、+d 2				
第 14 週	フリー曲。A・B・C・ (AB) で、Dr. Bs. コード、メロディー、+d 3				
第 15 週	試験準備 1				
第 16 週	試験準備 2				
第 17 週	前期試験 1				
第 18 週	前期試験 2				
3. 関連科目及び注意点					
デジタルサウンド基礎実習 II					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験 (実技試験) および課題点により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	: プリントにて対応				
参考書	:				
6. 注意事項					
パソコンを使っての実習である。					

科 目		デジタルサウンド基礎実習Ⅱ（後期）			
担当教員	宮崎亮	学年	2	履修期間	後期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要					
目的	コンピュータを使って作曲を行う。 デジタル機器を使っての演奏、作曲できるだけの技術を学ぶ。				
2. 講義計画					
第 1 週	フリー曲。A・B・C・（AB）で、Dr. Bs. コード、メロディー、+d	1			
第 2 週	フリー曲。A・B・C・（AB）で、Dr. Bs. コード、メロディー、+d	2			
第 3 週	Bright POP 16要素入れ、バックサウンドまで。	1			
第 4 週	Bright POP 16要素入れ、バックサウンドまで。	2			
第 5 週	Bright POP Cパート着手。A・Bメロディ入れ。	1			
第 6 週	Bright POP Cパート着手。A・Bメロディ入れ。	2			
第 7 週	B・POP Cサビ メロディ入れ完成へ	1			
第 8 週	B・POP Cサビ メロディ入れ完成へ	2			
第 9 週	B・POP 自前で作る	1			
第 10 週	B・POP 自前で作る	2			
第 11 週	B・POP 自前で作る	3			
第 12 週	Bright POP自作	1			
第 13 週	Bright POP自作	2			
第 14 週	Bright POP自作	3			
第 15 週	試験準備	1			
第 16 週	試験準備	2			
第 17 週	後期試験	1			
第 18 週	後期試験	2			
3. 関連科目及び注意点					
デジタルサウンド基礎実習Ⅰ					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）および課題点により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：プリントにて対応				
参考書	：				
6. 注意事項					
パソコンを使っての実習である。					

科 目		音楽療法理論と技能（通期）			
担当教員	一戸憲子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要					
目的	音楽の機能を医療や福祉の分野に応用する音楽療法の多様な技術をしり、それを支える理論を学習する。 多様な技術を支えている理論を学ぶことにより、効果的なセッションプログラムを立てられるようにすることを目標とする。				
2. 講義計画					
第1週	人間の脳の構造について	第19週	児童領域の曲の弾き歌いと動作歌		
第2週	「パーソナルソング」のDVDを見る。見た感想を書く	第20週	高齢者領域のビデオをみる		
第3週	脳科学の研究の歴史 胎児の脳が形成されるしくみ 脳の大きさは知能に影響を与えるか	第21週	障がい児領域のDVDをみる		
第4週	脳のメカニズムはどうなっているかについて 心と脳はどうかかわっているか	第22週	発達障害児を対象にした音楽療法 2つの立場 ABAアプローチとは		
第5週	心と脳はどうかかわっているか 様々な感情と脳の働き方の関係について	第23週	ABC分析について ABAアプローチによる音楽療法の症例		
第6週	音楽療法の歩みについて 音楽療法の源流 新たな動きと課題	第24週	ABC分析のやり方 個人セッションのビデオを見る		
第7週	日本人と音楽について 音楽をもちいる療法の構造 療法としての構成要素と構造	第25週	ABC分析の症例を読む ボイスアンサンブルを体験する		
第8週	音楽の要素と心身への影響 治療道具としての音楽の特性	第26週	ボイスアンサンブルをやる 行動の記録と分析の具体的方法について		
第9週	療法としての音楽の効用 環境面、精神認知機能面、感覚運動機能面 心理社会機能面	第27週	どんな音、音楽が聞こえますかのワーク 葉っぱ、ビー玉、露天、店、顔、選考		
第10週	音楽をもちいる療法の適用と対象 療法としての適用と対象	第28週	リズムで遊ぼう ボディー パーカッション たいこを叩く		
第11週	神経学的音楽療法について メロディクイントネーション タンブリンを使ったリハビリ	第29週	童話「ブレーメンの音楽隊」「ぼくは小さくて白い」に音楽をつける		
第12週	様々な事例を読んで、音楽療法の意義を考える	第30週	こどもの歌を使ってロールプレイを行う		
第13週	様々な事例を読む1	第31週	試験曲の決定		
第14週	様々な事例を読む2	第32週	試験曲を5曲選んで練習する1		
第15週	授業のまとめ	第33週	試験曲を5曲選んで練習する2		
第16週	前期試験準備	第34週	試験曲を5曲選んで練習する3		
第17週	前期定期試験1	第35週	後期定期試験1		
第18週	前期定期試験2	第36週	後期定期試験2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（筆記+実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：音楽療法はどれだけ有効か 科学的根拠を検証する				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		器楽 I (通期)			
担当教員	木村純	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要					
目的	音楽療法のセッションで行う、器楽での演奏方法を学ぶ。 また、音楽療法実習で演奏する曲の練習も行う。				
2. 講義計画					
第 1 週	アコーディオン ピアノ連弾	第 1 9 週	「勇気100%」「私のお気に入り」		
第 2 週	予備知識 各声部の音域について	第 2 0 週	「虫の声」「まっかな秋」		
第 3 週	「春」「小川」 ピアノ連弾「春が来た」	第 2 1 週	「虫の声」「まっかな秋」「私のお気に入り」		
第 4 週	「ドレミの歌」	第 2 2 週	「虫の声」「まっかな秋」「ディズニー・メドレー」		
第 5 週	「ドレミの歌」 ピアノによるコード練習	第 2 3 週	「ディズニー・メドレー」		
第 6 週	「ドレミの歌」 連弾による和音練習	第 2 4 週	「ディズニー・メドレー」「あわてんぼうのサンタクロース」		
第 7 週	「エーデルワイス」「ドレミの歌」	第 2 5 週	「ディズニー・メドレー」「あわてんぼうのサンタクロース」		
第 8 週	「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」	第 2 6 週	「ディズニー・メドレー」「あわてんぼうのサンタクロース」		
第 9 週	「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」	第 2 7 週	「おどるポンポコリン」「あわてんぼうのサンタクロース」		
第 1 0 週	「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」	第 2 8 週	「おどるポンポコリン」「お正月の3つの歌」		
第 1 1 週	「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」	第 2 9 週	「おどるポンポコリン」「お正月の3つの歌」「ジングルベル」		
第 1 2 週	「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」	第 3 0 週	「おどるポンポコリン」「冬の星座」		
第 1 3 週	「小さい秋見つけた」	第 3 1 週	「おどるポンポコリン」「虹と雪のバラード」		
第 1 4 週	「小さい秋見つけた」	第 3 2 週	「おどるポンポコリン」「虹と雪のバラード」		
第 1 5 週	試験準備 1	第 3 3 週	試験準備 1		
第 1 6 週	試験準備 2	第 3 4 週	試験準備 2		
第 1 7 週	前期定期試験1	第 3 5 週	後期定期試験 1		
第 1 8 週	前期定期試験 2	第 3 6 週	後期定期試験 2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書 :					
参考書 :					
6. 注意事項					

科 目		声楽・ソルフェージュⅡ（通期）			
担当教員	越野陽子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68単位時間		
1. 概要					
目的	一年目で学んだ基本的な発声法をさらに徹底・進化させ、イタリア歌曲から日本歌曲へ教材を進め、セッションで活用する為の具体的歌唱法を学ばせます。楽譜の読み書き能力向上の為、聴音や視唱の訓練も行います。				
2. 講義計画					
第 1 週	コンコーネNo, 13 譜読み	第 1 9 週	「霧と話した」		
第 2 週	コンコーネNo, 13 譜読み 「早春譜」	第 2 0 週	「霧と話した」「虹の彼方に」		
第 3 週	コンコーネNo, 13 終了 NO14 譜読み 「浜辺の歌」	第 2 1 週	「虹の彼方に」英語唄終了 「ピリアの歌」譜読み		
第 4 週	「浜辺の歌」「ひいでひいで」 譜読み	第 2 2 週	「ヴィリアの歌」日本語・イタリア語		
第 5 週	コンコーネNo, 14 終了 No, 15 譜読み 「ひいでひいで」	第 2 3 週	「ヴィリアの歌」独語終了 「ソルヴェイグの歌」日本語		
第 6 週	コンコーネNo, 15	第 2 4 週	「ソルヴェイグの歌」独語 「サマータイム」英語		
第 7 週	コンコーネNo, 15 16 「むこうむこう」	第 2 5 週	「ソルヴェイグの歌」独語ソロ 「サマータイム」		
第 8 週	コンコーネNo, 16 「むこうむこう」	第 2 6 週	「サマータイム」終了		
第 9 週	コンコーネNo, 17 譜読み 「むこうむこう」 「唄」音とり	第 2 7 週	「雪の降る町を」終了		
第 1 0 週	コンコーネNo, 17 18 譜読み 「唄」ポジションの取り方	第 2 8 週	「死んだ男が残したものは」「雪と虹のバラード」		
第 1 1 週	コンコーネNo, 18	第 2 9 週	「Voi che sapete」		
第 1 2 週	試験曲決定 コンコーネNo, 14, 15, 16, 17	第 3 0 週	試験曲決定		
第 1 3 週	コンコーネNo, 14, 15, 16, 17 「ひいでひいで」「むこうむこう」「早春譜」「浜辺の歌」	第 3 1 週	試験曲練習 1		
第 1 4 週	コンコーネNo, 14, 15, 16, 17 「ひいでひいで」「むこうむこう」「早春譜」「浜辺の歌」	第 3 2 週	試験曲練習 2		
第 1 5 週	試験準備 1	第 3 3 週	試験曲練習 3		
第 1 6 週	試験準備 2	第 3 4 週	試験曲練習 4		
第 1 7 週	前期定期試験 1	第 3 5 週	後期定期試験 1		
第 1 8 週	前期定期試験 2	第 3 6 週	後期定期試験 2		
3. 関連科目及び注意点					
リトミック、音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能、音楽療法各論					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					

科 目		音楽療法各論 I (通期)			
担当教員	一戸 憲子	学年	2	履修期間	通期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要					
目的	障がい児、者に対する音楽療法の様々なアプローチの方法について学び、彼らが意味深い音楽経験を体験できるようにする。				
2. 講義計画					
第 1 週	障がい・児童領域の活動を実際にやってみる	第 1 9 週	「きしゃ」「きしゃぼっぽ」「切手のないおくりもの」「きみのなまえ」「くじらのバス		
第 2 週	トーンチャーム・ツリーチャイム・シンバルを使用した楽器活動を練習する	第 2 0 週	「切手のないおくりもの」「銀ちゃんのラブレター」「くいんぼうのおぼけ		
第 3 週	様々な曲を使ってロールプレイをする	第 2 1 週	「げんこつやまのためきさん」「公園へ行きましょう」		
第 4 週	絵描き歌を書いてみる	第 2 2 週	「こねこのパン屋さん」「シャボン玉」「5匹のこぶたとチャールストン		
第 5 週	クロマハーブについて 楽器の構造・奏法 実際に奏してみる	第 2 3 週	「こぶためきつねこ」「ごめんなさいです」「ゴリラの音楽会」「コンクシャインの歌」「こんなこいるかな		
第 6 週	こどものうたの伴奏練習「おつかいありさん」「おべんとうぼこのうた」	第 2 4 週	「ごんべえさんの赤ちゃん」「さっちゃん」		
第 7 週	「大きな栗の木の下で」「犬のお巡りさん」	第 2 5 週	「さるさるさ」「さんぽ」「シャベルでホイ」「しまうまグルグル		
第 8 週	木琴を作成	第 2 6 週	「ジングルベル」「ぞうさんのあくび」「ぞうさんのぼうし		
第 9 週	子どもの歌「かえるの合唱」「おへその歌」	第 2 7 週	「チョンマゲマーチ」「ソウさんとくものす」「そうだったらいいのにな」「手をたたこ		
第 1 0 週	「おもいでアルバム」「おはなしゆびさん」	第 2 8 週	「とけいのうた」「ドレミの歌」「ドレミファれっしや		
第 1 1 週	ミニトラペ スライドホイッスル等 吹く楽器の使い方	第 2 9 週	「とんでったバナナ」「とんとん友達」「走れ超特急」「とんぼのめがね		
第 1 2 週	「公園に行きましょう」	第 3 0 週	「はみがき上手かな」「パジャマでおじやま」「はたけのポルカ」「はたらくるま		
第 1 3 週	「いっぼんでも人参」「糸巻き巻き」「大きい手」	第 3 1 週	まとめ		
第 1 4 週	試験曲を決める	第 3 2 週	後期試験練習 1		
第 1 5 週	前期試験練習 1	第 3 3 週	後期試験練習 2		
第 1 6 週	前期試験練習 2	第 3 4 週	後期試験練習 3		
第 1 7 週	前期定期試験 1	第 3 5 週	後期定期試験 1		
第 1 8 週	前期定期試験 2	第 3 6 週	後期定期試験 2		
3. 関連科目及び注意点					
音楽療法実習、音楽療法演習、音楽療法技能					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	:				
参考書	:				
6. 注意事項					

科 目		鍵盤和声（後期）			
担当教員	木村純	学年	2	履修期間	後期
学科	音楽療法士・セラピスト養成学科	実務経験のある教員等による授業			
種別	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要					
目的	鍵盤上の体験を通して、和声感をみにつける。 音の響きや動きと連動させて練習し、体で和声感を覚える。				
2. 講義計画					
第 1 週	S.A練習「私のお気に入り」コードネームによる伴奏付け				
第 2 週	S.A練習「真っ赤な秋」「私のお気に入り」コードネームによる和音付け「こぎつね」「はにゆうの宿」				
第 3 週	S.A練習「真っ赤な秋」「私のお気に入り」「もみじ」「小さい秋見つけた」コードネームによる和音付け「ラバースコンチェルト」「はにゆうの宿」				
第 4 週	S.A練習「ディズニー・メドレー」コードネームによる伴奏付け「ラバースコンチェルト」「スコットランドのつりがね草」				
第 5 週	S.A練習「ディズニー・メドレー」コードネームによる伴奏付け「ラバースコンチェルト」「スコットランドのつりがね草」				
第 6 週	S.A練習「ディズニー・メドレー」コードネームによる伴奏付け「野ばら」「マイ・ボニー」				
第 7 週	コードネームによる伴奏付け「若葉」「ゆりかごの歌」「川はよんでいる」「あわてんぼうのサンタクロース」				
第 8 週	アコーディオン練習 コードネームによる伴奏付け練習「星の世界」「若葉」「ゆりかごの歌」「川はよんでいる」「あわてんぼうのサンタクロース」				
第 9 週	アコーディオン練習 コードネームによる伴奏付け練習「冬景色」「琵琶湖周航の歌」				
第 10 週	器楽で使用する曲のパート譜書き（おどるポンポコリン）				
第 11 週	アコーディオン二重奏「冬の星座」 器楽のためのパート練習「おどるポンポコリン」 伴奏付け練習「冬景色」「琵琶湖周航の歌」「車に揺られて」				
第 12 週	S.A練習「冬の星座」「虹と雪のバラード」「冬の星座」 伴奏付け「車に揺られて」「大きな古時計」				
第 13 週	試験対策 1				
第 14 週	試験対策 2				
第 15 週	試験対策 3				
第 16 週	試験対策 4				
第 17 週	後期定期試験 1				
第 18 週	後期定期試験 2				
3. 関連科目及び注意点					
4. 成績評価の方法					
日常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	：特に使用しない				
参考書	：				
6. 注意事項					